

第10回ジャパンデフマスターズ バレーボールカップ稲沢大会

開催要項



1. 名称

第10回ジャパンデフマスターズバレーボールカップ稲沢大会

2. 目的

生涯スポーツの一環として、だれもがバレーボールを楽しめる機会を提供することによって心身に健康と連携、協調の精神を養い、聴覚障がい者シニア世代の生きがいの創生及び積極的な社会参加を促進し、あわせてデフバレーボールに対する正しい理解を深めることを目標とする。

3. 開催期間

令和4年11月13日(日) 9時~17時

トーナメント戦またはリーグ戦、交流試合、表彰式

4. 会場

稲沢市総合体育館

愛知県稲沢市朝府町5番1号

TEL: 0587-23-2944 FAX: 0587-24-5023

5. 主管

一般社団法人 日本デフバレーボール協会 (以下 JDVA 略記)

6. 主催

JDVA 日本デフマスターズバレーボールカップ 実行委員会

7. 協賛

稲沢市

8. 協力会社(予定)

9. 参加資格

選手は聴覚障がい者で、40歳以上（令和5年3月31日時点の年齢）であること。聴者は年齢限定なし。スタッフ（監督・コーチ・マネージャー等）として参加可能。

10. 競技規則

令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則ならびに本大会の特別ルールを適用する。

使用球は、男女とも公益財団法人日本バレーボール協会検定5号球
国際バレーボールFIVB公式試合球 V200W（ミカサ）とする。

☆特別ルール☆

服装については胸部・背番号がついていればチーム内統一しなくてもよい。
ネットの高さは男子：2m24cm、女子：2m10cmとする。

11. チーム構成

- ① 1チームとしての構成は監督、スタッフ（コーチ、マネージャー等）4名、選手12名以内 計16名以内とする。
- ② 選手12名のうち、リベロプレーヤーは2名まで登録可能。
- ③ リベロは、試合ごとに変更できる。
- ④ リベロは、キャプテンになれる。コートアウトの際は代理人が挙手すること。
- ⑤ 監督、コーチまたはマネージャーが選手を兼務される場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

12. 競技方法

- ① 競技は、トーナメント戦またはリーグ戦で行う。
ただし、参加チーム数により試合方式を変更することがある。
- ② 3セットマッチとする。（試合状況によって変更することがある）
基本として1・2セット目は25点とし、3セット目は15点とする。
- ③ 審判（主審、副審、線審、記録員、得点員）を参加チームの協力で進行する。

13. 組み合わせ

組み合わせは、大会2週間前に開催する実行委員会において、主催者側が関係者立会いのもと決定し、当協会HPなどで組み合わせ表を発表する。

14. 表彰

成績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状授与
準優勝チーム	チームに賞状授与
三位チーム	チームに賞状授与

15. その他

大会参加申し込み、参加費、新型コロナウイルス対策に関しては別途、ガイダンスに従い申し込むこと。